

150周年を迎えます!!

150周年記念ロゴマークができました



ロゴマークは、県のマスコットキャラクター「チーバくん」の生みの親である坂崎千春さんが制作。ちばの宝船をイメージしており、風を受けて、力強く未来に向けて進んでいく様子が表現されています。また、船には縁起物や千葉の名産品であるタイ、伊勢エビ、落花生を載せており、お祝いの意味が込められています。

このロゴマークは県へ申請すれば、どなたでもご利用いただけます。受付開始は1月中旬を予定しておりますのでさまざまな場面でご活用ください。
問い合わせ 県文化振興課 TEL043-223-2406

- 1923 大正12年 関東大震災が発生
- 1925 大正14年 谷津遊園が開園
- 1930 昭和5年 千葉県の好きな場所を一つ発表する発表できたら3マス進む
- 1933 昭和8年 銚子市誕生
- 1934 昭和9年 市川市誕生
- 1935 昭和10年 1マス進む
- 1937 昭和12年 船橋市誕生
- 1939 昭和14年 館山市誕生
- 1942 昭和17年 木更津市誕生
- 1943 昭和18年 松戸市誕生
- 1945 昭和20年 千葉市や銚子市が空襲で大きな被害を受ける / 終戦
- 1947 昭和22年 初の知事選挙で川口為之助が当選
- 1950 昭和25年 野田市誕生
- 1952 昭和27年 茂原市誕生
- 1953 昭和28年 川崎製鉄(現JFEスチール)が千葉市で操業開始 長生村誕生
- 1954 昭和29年 成田市、佐倉市、多古町、東金市、旭市、習志野市、大多喜町、柏市誕生
- 1955 昭和30年 船橋ヘルスセンター開園
- 1958 昭和33年 勝浦市誕生

魅力いっぱい! 千葉の伝統的工芸品

古くから人、物、文化などの交流が盛んに行われてきた千葉県。このような風土と歴史に生まれ、受け継がれてきた伝統的工芸品が県内各地にあります。

千葉県では、伝統的工芸品産業の振興と育成を目的に、昭和59年度から「千葉県伝統的工芸品」の指定を行っています。製造過程や技術・技法、原材料などの基準を満たした工芸品が、これまでに199件、指定を受けています。

千葉県 伝統的工芸品 検索

問い合わせ 県観光企画課 TEL043-223-2416

千葉県指定伝統的工芸品展

県指定伝統的工芸品を広く集め、展示販売や製作実演・体験を行う展示会を開催します。

日時 1月21日(土)10時~18時、22日(日)10時~17時
会場 カメイドクロック1階 カメクロコート (JR総武線亀戸駅東口から徒歩2分)

次の2つは、国からも指定を受けた「経済産業大臣指定伝統的工芸品」です。

●房州うちわ

「京うちわ」、「丸亀うちわ」と共に、日本三大うちわの一つに数えられます。丸柄で、1本のメダケ(細いシノダケ)から作られ、美しい半円で格子模様の窓が特徴です。近年では装飾品としても親しまれています。

●千葉工匠具

県内の鍛冶職人が伝統的な技法で製作する刃物や仕事道具類のことです。江戸時代末期には、房総半島は工匠具産地であったことが分かっています。利根川の東遷事業や印旛沼の干拓といった大規模開発に道具類が必要で、製作技法が発展していったと考えられます。

- 1973 昭和48年 若潮国体・若潮大会開催
- 1974 昭和49年 県人口400万人
- 1975 昭和50年 1マス進む
- 1977 昭和52年 ちば県民だより創刊
- 1978 昭和53年 成田空港開港

- 1971 昭和46年 鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市誕生
- 1970 昭和45年 我孫子市誕生
- 1968 昭和43年 県人口300万人
- 1967 昭和42年 流山市、八千代市誕生
- 1965 昭和40年 2マス進む
- 1964 昭和39年 東京オリンピック
- 1963 昭和38年 近代五種競技のクロスカントリーが千葉市で行われました
- 1962 昭和37年 新県庁舎(現中庁舎)完成 / マザー牧場開園
- 1963 昭和38年 市原市誕生

- 2012 平成24年 アクアラインソン初開催
- 2013 平成25年 大網白里市誕生
- 2015 平成27年 2マス進む
- 2016 平成28年 「北総四都市江戸紀行」が日本遺産、佐原の山車行事(香取市)を含む「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に
- 2017 平成29年 「チーバベリー」デビュー
- 2019 令和元年 1マス進む
- 2020 令和2年 地質年代の区分の一つが市原市の地層に由来する「チバニアン(千葉時代)」という名称に決定
- 2021 令和3年 東京2020オリンピック・パラリンピック
- 2023 令和5年 一宮町でサーフィンが、幕張メッセで五輪3競技、パラ4競技が行われました

2023 令和5年 県政150周年 ゴール

未来の千葉県はどんな姿になっているでしょうか。明るい未来を、共につくっていきましょう。これからも千葉県をよろしくお祈いします。